

2025年4月採用高エネルギー加速器研究機構研究系技術職員 仕事体験募集要項

高エネルギー加速器研究機構では、研究系技術職員の仕事を経験し、理解していただくために仕事体験を実施いたします。

1. 実施コースと受け入れ人数

オリエンテーションおよびWeb 仕事体験コース：2023年8月17日（木）

KEK キャンパスオンサイト体験コース：2023年9月4日（月）～9月8日（金）

募集人数は、キャンパスオンサイト、1日あたり12名程度です。

2. 参加対象者

研究系技術職員を志望する大学生・大学院生、高等専門学校生（本科4年生以上、専攻科を含む）。既卒者も参加可能です。

3. プログラム日程概要（詳細は変更になる場合があります）

オリエンテーション

8月17日（木）10:00～12:30

- 原則、参加者全員に出席していただきます。
- 研究系技術職員の概要ならびに各研究所・研究施設の仕事を紹介します。
- オリエンテーションはzoom ミーティングを使用します。

Web 仕事体験コース

8月17日（木）13:30～17:00

- Web 仕事体験コースはzoom ミーティングを使用します。
- 希望の体験実習を選択してください。

KEK キャンパス オンサイト体験コース

9月4日（月）～9月8日（金）

- KEK つくばキャンパス体験と KEK 東海キャンパス体験を現地で行います。
- 宿泊が必要な場合は各キャンパスのドミトリを無料で使用できます。
- 希望の体験実習を選択してください。

本機構には素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研

究施設があり、それぞれ個別に体験実習を行います。

いずれのコースでも研究系技術職員の仕事体験として、各研究所研究施設における仕事紹介の後、実際に仕事で行われている装置の設計や解析などを体験していただきます。

4. 職場体験実習（詳細は変更になる場合があります）

体験コースは、以下のように予定しています。

4.1. Web 仕事体験コース

素粒子原子核研究所

- 素核研の仕事体験リモート編～素核研技術職員職場紹介～

加速器研究施設

- 加速器を支える 3GHz 電波技術～クライストロン、加速管を中心に～

共通基盤研究施設

- ナゼ放射線管理が必要なのか？～加速器と切っても切れない放射線～

4.2. KEK キャンパスオンサイト体験コース ※[]内は体験実施予定のキャンパスです。

素粒子原子核研究所

- [つくば]素粒子原子核を支える極低温技術と検出器設計&素粒子原子核実験の世界へ！ ～データ収集システムの入口探検～
- [東海]ビームラインの秘密 ～素粒子原子核実験の現場はここだ～

物質構造科学研究所

- [つくば] パソコンで動かす・測る ～制御・計測システム構築の仕事を体験～
- [東海] 中性子実験に関連する技術
～中性子検出器システムを使ったデータ収集、解析と評価まで～

加速器研究施設

- [つくば] 電子線形加速器を知る見る学ぶ～複雑なビームラインと機器の構成～
- [つくば] 加速器の電磁石・電源技術
～電磁石の磁場測定と電磁石電源の制御を学ぶ～
- [つくば] 加速器の心臓部、粒子加速装置とは？
～粒子を加速する高電界の生成技術&加速エネルギーを発生・伝送する技術～
- [つくば] 加速器真空技術 ～Super KEKB を例にして～
- [つくば] 加速器内部の超高真空を測る技術

～大気圧の 10 兆分の 1 の圧力を正しく測ろう～

- [東 海] ビームを観る技術 ～J-PARC のビームモニター～
- [東 海] 陽子ビームの取り出し技術
～J-PARC メインリング速い取り出し用電磁石～
- [東 海] ゆっくり安定的に取り出すってどんな技術
～陽子ビーム遅い取り出しの工夫された機器～
- [東 海] 最強の陽子ビーム開発の最前線
～ビーム軌道シミュレーションとビームから見たインピーダンスの測定～

共通基盤研究施設

- [つくば] KEK の実験を支える情報処理体験
～仮想マシンへの Linux OS と情報サービスの構築～
- [つくば] 世界最先端の実験を支える加工技術体験
- [つくば] 超伝導を支える技術 ～ヘリウムを液化する～
- [つくば] KEK の実験を支える放射線計測体験
～ γ 線イメージング検出器で放射能の分布を探る～

申込み締め切り後に、受入の可否をご連絡します。その際、参加者には参加方法、各職場体験実習の詳細等を記載した仕事体験のしおりと参加希望調査票を送付します。しおりに従って、体験実習の参加希望調査票をご提出ください。

5. 受け入れ条件について

<Web 仕事体験コース>

- zoom ミーティングを使用したオンライン形式で実施します。接続に必要な情報は、参加可否のご連絡の際に、お知らせします。
- 接続に必要な端末、ネットワーク環境の用意および通信費は、参加者負担とします。
- 説明や課題で資料を表示することがあるため、使用する端末は PC 等大きめのモニターを備えたものを推奨します。

<KEK キャンパスオンサイト体験コース>

- 本機構までの交通費は支給しません。

- 体験期間中の宿泊は本機構内の共同利用研究者宿泊施設（ドミトリー）が利用できます。宿泊料は無料です。宿泊施設を利用せず、自宅などから通っていただくこともできます。
- 体験期間中の食事は、キャンパス内の食堂などを利用します。食事代は各自で負担してください。
- 施設見学等のために放射線管理区域内に入る場合があります。
- 参加者が本機構の施設・設備を滅失又は毀損したときは、原則として、その故意又は過失の程度に関わらず、参加者及び大学等が損害を賠償する責を負うものとします。
- 体験期間中に被った、本機構の責に帰すべき理由以外の事由による事故、または災害については、本機構は一切の責を負いません。
- 上記に対応出来るように、傷害保険及び損害賠償責任保険に未加入の方は加入しておいてください（（財）日本国際教育支援協会の「学生教育研究災害障害保険」および「学研災付帯賠償責任保険」など）。

6. 募集期間と応募先について（二次募集）

7月31日（月）正午までに「技術職員仕事体験・応募用紙」を下記までお送りください。応募書類により選考します。受入の可否は、受け取り後3日程度でお知らせします。

応募者多数の場合は、7月31日以前に申し込みを締め切る場合がありますので、早めにお申し込み下さい。

6.1. 応募用紙の提出先

次のメールアドレスに応募用紙を添付してお送りください。

インターンシップ事務局

e-mail: eng-intern-mg@ml.post.kek.jp

※メールアドレスは@を半角 at mark に置き換えて送信してください。

※メール受信後、2日以内(土日祝日除く)に受信した旨、メールします。

※確認のメールがない場合には不着の可能性もありますのでご連絡ください。

6.2. お問い合わせ先

▶ インターンシップ事務局

e-mail: eng-intern-mg@ml.post.kek.jp

▶ インターンシップ実行委員会委員長 荒木 栄

e-mail: sakae.araki@kek.jp

電話: 029-864-5200 (アナウンス) -4249

※メールアドレスは@を半角 at mark に置き換えて送信してください。

7. その他

過去の 1 Day 仕事体験の情報、過去の採用情報などはリクナビの以下のページをご覧ください。

<https://job.rikunabi.com/2024/company/r786412043/internship/>

過去に実施したインターンシップのプログラムを以下で公開しています。

<https://www2.kek.jp/engineer/jobs/#internship>

本機構研究系技術職員の職務内容などについては、以下を参考にしてください。

<https://www2.kek.jp/engineer/jobs/>